

新潟市新津斎場 指定管理事業計画書

平成 31 年度 重点実施内容

事業計画内容	実施内容
地域・地域経済への貢献	新津斎場を考える会の供養会及び会合へ参加します。 物品の購入先は地元を優先して行います。
個人情報保護のための方策	廃棄書類のシュレッダー処理及び、PC のパスワード保護等セキュリティ対策を継続します。電話での各種問い合わせについて個人情報に係る内容については公表しないよう徹底します。
職員研修及び育成の方法	県内ミーティング、北信越ミーティングを継続します。 業務マニュアルを精査し、適宜改訂を行います。
職員配置の考え方	他斎場との相互研修を行い、応援態勢を強化することで、急な病気や冠婚葬祭などでの人員不足を無くします。
職員の雇用・労働条件	雇用条件等に変更はありません。管理部による個人面談を実施します。全社的にセクハラ・パワハラ防止に関する研修を行い、職場環境を整備します。
施設管理の方策	計画された業務を継続して実施し適正な管理を行います。 植栽の状態に注視し、修繕計画を立案します。
要望や苦情に対する対応	ハガキによるアンケート回収を継続します。 アンケートの内容は回答と共に所内に掲示します。
災害に対する対応	法定の避難訓練及び AED 取扱い講習などを実施します。 防災関係のマニュアルを更新し、対策を施します。
事故防止と発生時の対応	マニュアルに基づき、トラブルに備えた知識習得のための教育を行います。
経費縮減の具体的な取り組み方法	節電、節水を継続します。設備の定期・日常点検を確実にを行い、適切な保守を行います。
斎場業務に関する基本的な考え方	アンケート集計を基に、改善を行います。
利用者平等利用の確保	予約システムの適正管理を行います。
利用者への配慮の基本的な考え方と取り組み方法	厳粛な葬送の場を提供できるよう、職員の身だしなみ、言葉遣い、姿勢など接遇面での意識向上を図ります。 施設内外を清潔に保ち、気持ちよく利用いただけるよう配慮します。